

PRESS RELEASE
報道関係者各位



2015/06/15

レッドスタック ジャパン株式会社

REDSTACK Architectural design software 「FUZOR」

ジャパンローンチ

羽田空港国内線旅客ターミナルビルにおける次世代 BIM 化の推進と、 保守管理業務及び施設系情報提供サービスのプラットフォーム構築に活用

レッドスタック ジャパン株式会社(本社:神奈川県川崎市幸区)と羽田空港国内線旅客ターミナルビルを建設・管理・運営する日本空港ビルディング株式会社(本社:東京都大田区)は、羽田空港国内線旅客ターミナル施設の BIM 化(Building Information Model/3 次元建築モデルの可視化)推進にあたり、ジャパンローンチとなる「FUZOR」を活用し、施設の保守点検管理業務と施設サービス業務の可視化推進、CS(Customer Satisfaction/顧客満足)向上等を目的として、システムソリューションに共同して取り組むべく、最終調整に入りました。

羽田空港は、観光立国を目指す日本の空の玄関として、また2020年のオリンピック・パラリンピックを控え、更なる価値の向上と高品質でグローバルなサービス提供への取組が求められています。今回の BIM 化は国内線旅客ターミナルビル(第 1・第 2)の旅客エリアからの導入が計画されており、その後、様々な分野への情報提供サービスに有効活用され、更には最先端 ICT を活用したレイヤー機能の構築、モバイルデバイスを用いた 3D ナビゲーションによる旅客誘導、革新的なバーチャル・エアポートの開港等々に「FUZOR」が活用される予定です。

ジャパンローンチとなる Architectural design software 「FUZOR」は、AutoCAD に準拠しており、BIM 化に対応して強力なパフォーマンスを発揮します。建築設計業界のみならず、ICT の根幹に欠かすことの出来ないデファクトスタンダードとなり、果たすべき役割は今後ますます大きなものになると自負しております。

レッドスタックジャパン株式会社について

レッドスタックジャパン株式会社は 2015 年 1 月に設立されました、主な事業内容は建設分野におけるBIMソリューションの販売、サポートとサービス事業の提供です。既に東南アジアではBIMソリューションサービスでは実績のある、レッドスタックグローバル社と協調して、最先端のソフトウェアの提供と、サービスコンサルティングを日本市場に提供いたします。今回、BIMソリューションの第 1 弾としてFUZORの販売を開始いたしました。

今後も日本市場に新しいBIMソリューションを順次、販売して行きます。

<http://www.redstack.jp>

FUZOR について

FUZOR は米国(本社:サンディエゴ)KALLOCTECH 社が開発した、BIM シミュレーションソフトウェアです。AUTODESK 社の3D ソフト、REVIT のプラグインとして開発され、ユーザーは3D CAD Revitとシームレスな操作をすることが可能です。最大の特徴としてFUZORは通常のCADエンジンを利用しているのではなく、独自の3Dゲームエンジンを利用している為、非常に大きな大規模データも驚くほどの速さでハンドリングが可能になります。また3D CADが保有している3Dデータ・オブジェクトを双方向でリアルタイムに変更する事が可能です。FUZORは既に米国では 600 社を超えるユーザーが使用しているBIMソリューションソフトウェアです。

この記事に対する問い合わせは以下になります。

会社名:レッドスタック ジャパン株式会社

住所: 〒212-0014

神奈川県川崎市幸区幸町 2-593 モリファーストビル4階

TEL: 044-589-4314

FAX: 044-200-4489

担当者:馬場信哉 E-mail: baba@redstack.jp